

2022年4月19日  
株式会社ミライト・テクノロジーズ  
株式会社ミラテクドローン

**【株式会社ミライト・テクノロジーズ／株式会社ミラテクドローン】**  
**東京都江東区とドローンによる災害後の被災状況調査訓練を実施**  
**～災害後、橋梁や道路等のドローンによる被災状況調査を想定した運用を実施～**

株式会社ミライト・テクノロジーズ（本社：大阪市西区、代表取締役社長：遠竹泰、以下、ミライト・テクノロジーズ）と子会社の株式会社ミラテクドローン（本社：東京都品川区、代表取締役社長：佐々木康之、以下、ミラテクドローン）は、2022年3月23日、東京都江東区（以下、江東区）と、区内に災害が発生した場合の土木施設等の被災状況を、ドローンを活用して調査する訓練を行いました。

ミライト・テクノロジーズは、2020年7月、江東区と災害時に交通の要所となる土木施設の安全調査及び復旧を迅速に行うため、「災害時のドローン運用に関する協定」を締結しました。同協定では、大規模災害時に江東区からの要請に基づき、ミライト・テクノロジーズはミラテクドローンと共に直ちに出動し、ドローンを活用して道路や橋梁を中心とした区内の土木施設の点検を行い、被災状況の早期把握を行います。

今回は、区内全体に災害が発生したと想定するなかで、旧中川河川敷上空から周辺エリア全体及び橋梁を中心とした被災状況の把握をドローンで行う訓練を実施するとともに、江東区職員へのドローンに関する基礎知識講習も行いました。また、ドローンで撮影した映像は江東区役所へリアルタイムで中継しました。訓練では、ドローンによる上空150mからの撮影映像を通じて、数百メートル離れた橋梁、道路の被害状況の把握ができること、また、リアルタイム中継映像による江東区役所からの撮影指示ができることが確認できました。

今後も、ミライト・テクノロジーズとミラテクドローンでは、江東区における災害時における被災調査に対し、更なる迅速化・高度化・安全向上に取り組み、グループ全体で災害時の対応力強化を図っていきます。

**【本件に関するお問い合わせ先】**

株式会社ミラテクドローン  
営業本部 東日本営業部  
TEL：03-5496-5851  
URL：<https://www.miratecdrone.co.jp>

**【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】**

株式会社ミライト・テクノロジーズ  
経営企画本部 広報室  
TEL：06-6446-3363  
URL：<https://www.miratec.co.jp>

2022年3月23日、東京都江東区が旧中川河川敷で実施した防災訓練の様子

■ 訓練風景

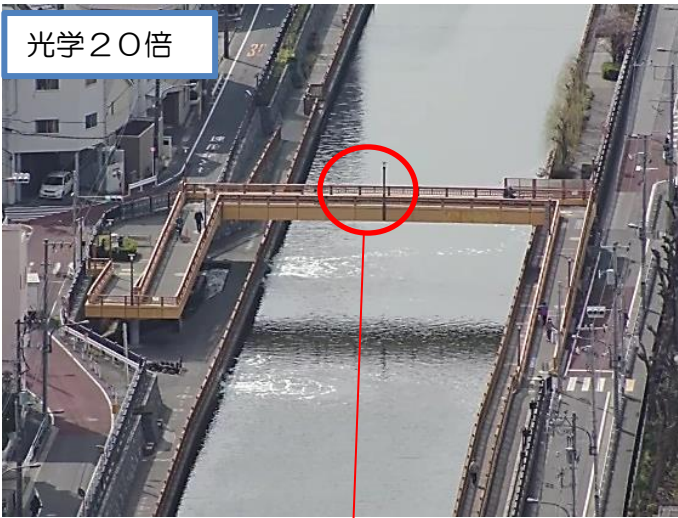


■ ドローンによる撮影画像

対象物：塩の道橋  
高度：150m 水平距離：707m

対象物：平成橋  
高度：150m 水平距離：257m

光学20倍



光学5倍



デジタル160倍

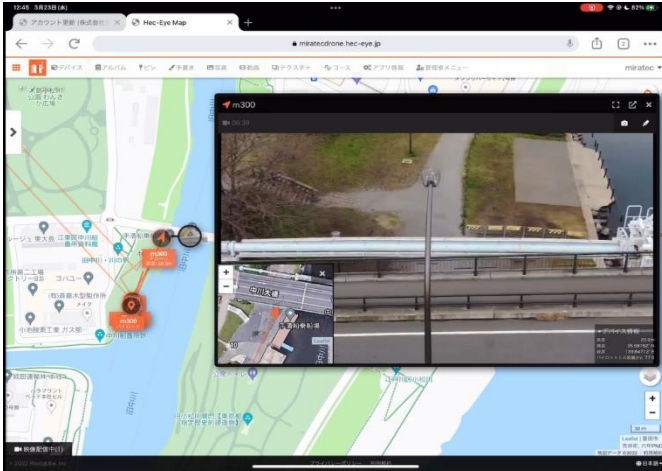


デジタル80倍

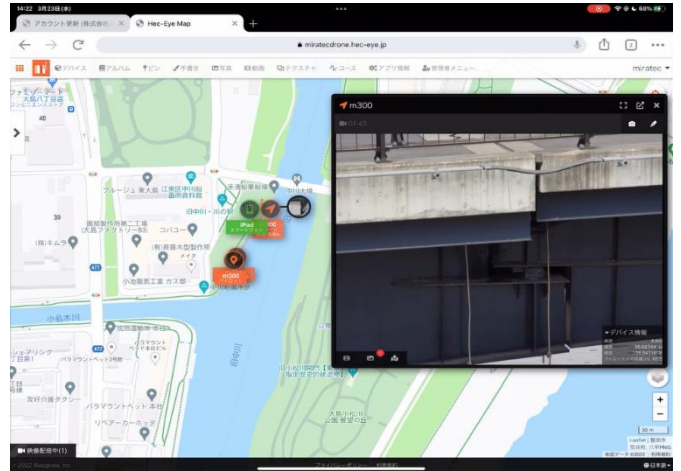


■遠隔情報共有システムによる表示画面（株式会社リアルグローブ Hec-Eye を使用）

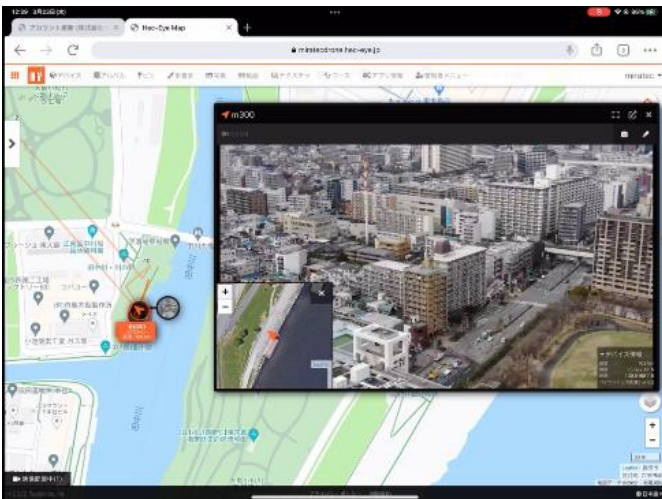
中川大橋の近接画像（照明灯）



中川大橋の近接画像（道路接合面）



エリア周辺全体撮影



大島八丁目歩道橋

